

〇年〇月〇日

(注) 契約書の発注者名を記入する。
東京都公営企業管理者
下水道局長 ○○ ○○ 殿

(注) 契約書と同一の住所等を記入する。
東京都新宿区西新宿二丁目9番1号
下水道建設株式会社
代表取締役社長 下 水 道 雄

事前調査資料のない物件の損害調査について

貴局発注の下記工事を当社において施行したところ、下記物件所有者から損害の賠償を請求されました。損害の発生について確認した結果、下水道工事と因果関係を有しているものと判断されるので損害調査について協議します。

記

工事年度 工事番号	〇〇〇〇 第〇〇〇〇号	工事 件名	新宿区西新宿一、二丁目付近再構築工事				工期	〇年〇月〇日から 〇年〇月〇日まで
物件所在地	所有者住所氏名	構造	所 在 地 状 況				補償対象者（所有者） の主張 （損害内容等）	
			側線からの 距 離	掘削深	地質	沈下 最大		
因果関係等に対する 受 注 者 の 見 解								

(注)・添付資料 ①損害箇所案内図 ②当該家屋等に関する下水道工事の施行断面を添付する。
・上記の欄に記入しきれない場合は別紙を使用する。

〇年〇月〇日

所長	○	○	○	○	○	○	○

(当局事務所の見解)
上記協議について、次のとおり決定する（いずれかの番号に○をつける。）。
1 工事に起因する損害と判断されるので事後調査を行うことを認める。
2 認めない。
(特記事項)

(注) 1 当局が損害調査を認定後、事後調査を行う。
2 事後調査に関する損害調査書を当局に提出する際は、本書（写）を添付する。
3 都と受注者の代表者名義は起因となった工事の契約書と同一とする。

(A4タテ)